

聖靈降臨節第18主日

大宮教会ビジョン
 「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」
 - 聖書の御言葉に生きる共同体を造り上げる -
 (マタイによる福音書28:19~20)

朝 第1礼拝 9:00~10:00	サテライトチャーチ植竹礼拝 10:30~11:30
朝 第2礼拝 10:30~11:45	夕 礼 拝 18:00~19:00
<神の招き>	<神の招き>
前 奏 ②天にいます父よ ブクステフーデ	前 奏
招きの詞 詩編113:1~3	招きの詞 詩編113:1~3
交説詩編 49:4~21	交説詩編 49:4~21
讃美歌 127	讃美歌 18
<神の言葉>	<神の言葉>
聖 書 アモス書8:4~7 (旧約 新共同訳 1439頁) テモテへの手紙一6:1~12	聖 書 民数記21:4~9 (旧約 新共同訳 249頁) ヨハネによる福音書3:1~21
祈 祷 (新約 新共同訳 389頁)	祈 祷 (新約 新共同訳 167頁)
讃美歌 512	讃美歌 56
説教 「何も持たずに生まれ」 甲賀正彦伝道師	説教 「主イエスとニコデモ」
祈 祷	祈 祷 熊江秀一牧師
黙 想	黙 想
讃美歌 567	讃美歌 484
<神への応答>	<神への応答>
使徒信条	使徒信条
献 金	献 金
主 の 祈 り	主 の 祈 り
宣 教 報 告②	宣 教 報 告
頌 栄 29	頌 栄 29
派遣と祝福	派遣と祝福
後 奏 ②愛する神にのみ ヴァルター	後 奏
宣 教 報 告①	ワーシップ (讃美礼拝) 14:00~15:00 説教「新しい心、新しい靈」熊江秀一牧師 エゼキエル書36:25~29 賛美: ひとあし・ひとあし、主は良いお方、 威光・尊厳・榮誉、慕い求めます、暗闇に光、他
今週の御言葉 (テモテへの手紙一6:8) 食べる物と着る物があれば、わたしたちはそれで満足すべきです。	次週の礼拝 (10月1日)

①9:00、②10:30 説教「安息日の主」熊江秀一牧師 サムエル記上21:2~7、マルコによる福音書2:23~3:6 交説詩編73:21~28 讃美歌20、55 (奉唱409)、376、79、29	18:00 説教「分け隔てしない」甲賀正彦伝道師 アモス書6:1~7、ヤコブの手紙2:1~9 交説詩編73:21~28 讃美歌213、560、418、79、29
---	--

*礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままでどうぞ。*は祈祷当番の方。*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、夕は夕礼拝。

■今週の祈祷課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。
1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に 2. 東日本大震災とトルコ・シリア地震の被災者 者の為に 3. 世界聖餐日と世界宣教の日の為に 4. 東京神学大学青年の集いの為に 5. ウクライナとスーダン、世界の平和の為に 6. 病気の兄姉の為に
*関東教区お祈りカレンダー 益子教会 小山教会 水戸教会
△先週の説教より「新しいぶどう酒は、新しい革袋に」マルコ福音書2:18~22、サムエル記下6:12~16 熊江秀一牧師

「新しいぶどう酒は、新しい革袋に」という主の宣言 が与えられた。主の救いの恵みに生きるキリスト者の生き様が込められた宣言である。私たちは年齢を重ねても、新しいぶどう酒を入れられた、新しい革袋として生かされている。 この御言葉は徴税人レビの家の主のための宴会の中で語られた。ファリサイ派は断食を大切にした。レビの宴会で、主の弟子が食べ、飲むのを見た彼らは主に文句を言った。 主が望んでおられることは断食ではなく、悔い改めて、神に向かうことである。しかもそのために神の方から主イエスを下さった。私たちが神に近づくのではなく、神の方から来て下さった。 主はそのことを祝宴の喜びとして語った。花婿である主イエスと共に祝宴の喜びがレビの宴会にはある。この喜びの中で断食はできないと語った。礼拝とは喜びあふれる祭りである。 しかし主はこの時、花婿が奪い去られる時の断食も語った。これは主の十字架である。初代教会では金曜日に断食がされた。それは主の十字架を偲んでの断食であった。主は私たちの罪を担い、神の国の喜びに招くために十字架で死なれた。私たちの喜びは主の十字架の上に築かれる。私たちは初代教会のような断食をしない。しかし主の苦しみを偲ぶことは大切にしたい。主は最後に「新しいぶどう酒は、新しい革袋に」と宣言する。主が実現した神の国は決定的に新しい。だから主に招かれ、贖われた私たちは、新しいぶどう酒を入れていただいた新しい革袋である。革袋の革は、宗教改革の革である。私たちの教会は「御言葉によって絶えず改革される教会」として日々新しい革袋となる。福音という新しいぶどう酒を入れられた新しい革袋として歩もう。
--